

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 8月 21日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県長浜市大路町260番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
有限会社清水モーターズ
代表取締役 清水孝弘

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	有限会社清水モーターズ 代表取締役 清水孝弘
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県長浜市大路町260番地

1 事業者の概要

事業所の名称	有限会社清水モーターズ					
事業所の所在地	滋賀県長浜市大路町260番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	5	9	1	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 中古自動車小売業
事業の概要	自動車(新車・中古車)の販売・整備					
従業員の数	2	人	操業時間	9	時間/日	(8:30~17:30)
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	1	台	熱源設備	0	台
	コンプレッサ	1	台	空気調和設備	2	台
				照明設備	14	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和6	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

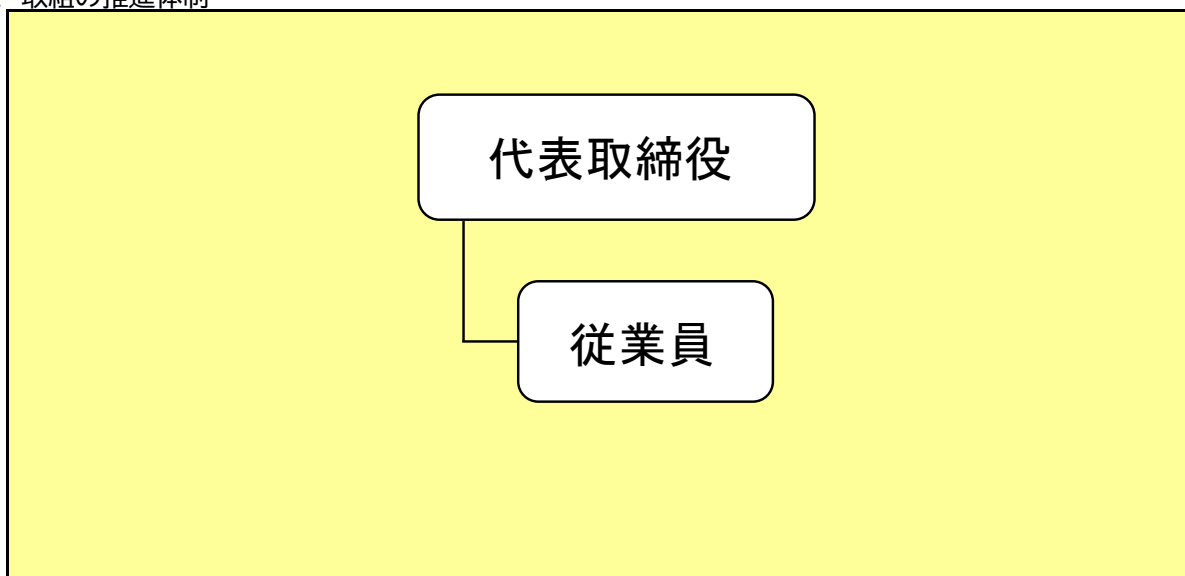
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

自動車業界におけるCO₂ネットゼロ社会づくりとして、エコカーの販売・普及促進が第一に考えられます。今後もメーカー各社から続々とリリースされるであろうエコカーのEV(電気自動車)、HV(ハイブリッド車)、PHV(プラグインハイブリッド車)、FCV(燃料電池車)、水素自動車等の様々な車両に対し、メーカー・地域ディーラーと情報連携をとりながら学びを深め、地域のお客様に安心してご購入・乗車いただけるように努めていくことで、持続可能なCO₂ネットゼロ社会づくりを進めます。

1. エコカーの販売促進
2. 省エネルギー対策の推進と環境負荷の低減を進めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

1. 再生可能エネルギー(太陽光発電)の設置
2. 事業所(事務所)の改装による照明器具のLED化
3. EV車の販売促進のためのデモカー購入、及び充電設備の導入

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空調温度設定緩和による省エネ	令和5年度～	実施中
2	運用改善	空調機のフィルター清掃による電力削減	令和5年度～	実施中
3	設備導入	照明設備を最新高効率設備へ更新	令和5年度～	令和5年度実施済み
4	設備導入	空調設備を最新高効率設備へ更新	令和5年度～	令和5年度実施済み
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方		目標の進捗に対する自己評価
基準年度(令和4年度)と比較して、計画終了時(令和6年度)に以下目標数値の達成を目指す。なお、令和5年度の報告は途中経過報告とする。 電力使用量:基準年度から2,900kwh削減 CO2排出量:基準年度から1t-CO2削減		令和6年度電力使用量は、令和4年度より6,471kwh削減、CO2排出量は6t-CO2削減できたため、当初目標値よりおおきく削減することができました。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(R5)年度	(R6)年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	5	4	4			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	10	7	4			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	10	7	4			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。